

令和4年度(第28期) 市民大学前期講座プログラム(案)一覧

No.	コース名	講座名	趣旨	主な受講対象者 (世代など)	提案者	備考欄
①	現代の社会問題コース	新型コロナ禍における(東南)アジアの政治と社会	新型コロナウイルス感染拡大の防止と、経済活動の維持というトレードオフのなか、各国はいかにして新型コロナウイルス感染症に対処しているのでしょうか。また、新型コロナウイルスの感染拡大は、各国の政治と社会にどのような影響を与えているのでしょうか。本講座では、保健・医療体制が脆弱な(東南)アジアの発展途上国を中心に取り上げ、新型コロナ禍における各国の政治・社会の現状と課題を、対外関係を含む多角的な視点から検証します。	アジア諸国の動向に関心を持つ一般の方々	山田 裕史	
②	現代の社会問題コース	脱炭素社会(カーボンニュートラル)入門	「気候危機」が叫ばれ地球環境問題への意識が高まるなか、日本政府と経団連は昨年後半、12050年カーボンニュートラル(温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすること)を目指す」と宣言しました。本講座では、いま注目が高まる脱炭素社会に関する基礎知識を身に付けます。具体的には、脱炭素社会(カーボンニュートラル)とは何か、持続可能な開発目標(SDGs)との関係性、脱炭素社会に向けた世界と日本における取り組み、脱炭素を実践する企業の事例、脱炭素化が各産業に与える影響などについて学びます。	地球環境問題やSDGsに関心を持つ一般の方々脱炭素化に取り組もうとする企業・団体	山田 裕史	
③	現代の社会問題コース	小児医療最前線ー子どもの育ちと未来を支えるー	近年新潟県内においても小児医療のあり方が検討されている。子どもたちのケアにおいて重要なことは、単に病気の治癒だけを求めるのではない、ということである。入院・治療という非日常の中におかれざるを得ない子どもたちにとって、その中で過ごす一日一日は貴重な子どもの心や身体の育ちの一日である。県内では2019年に県内初の「チャイルド・ライフ・スペシャリスト(CLS)」という心理的ケアの専門職が配置された。また、小児医療においては当該の子どものみならず、その子どもの家族やきょうだいのケアなども重要な課題である。本講座においては、医療関係者や子育て関係者のみならず、ひとりでも多くの市民が、そこに存在する事象や課題を知ることによって、子どものためのより良いあり方に思いを寄せるきっかけとなることをねらいとしたい。		角張 慶子	
④	現代の社会問題コース	「孤立」から「支え合い」へ	周囲からの支援を得られないと、不健康につながりやすく、貧困や障害をもつ社会的弱者ほど社会的孤立に陥りやすい。コロナ禍において、あらたな孤立も生じている。社会とのつながりは、人間本来の喜びにつながるだけでなく、社会規範や経済成長、犯罪率などにも影響を及ぼすものである。子どもや若者、シングルマザー、高齢者、外国人、障害者などの社会的孤立の現状を踏まえて、無料塾、子ども食堂、フードバンク、就労支援、居場所づくりなど、さまざまな視点から社会とのつながりのあり方について考える機会としたい。	成人	中村 恵子	
⑤	人間理解コース	コミュニケーション力を伸ばす	人間関係を円滑にするコミュニケーション力は、世代を問わず求められています。それは相手の話をしっかり聞き、言葉の真意や気持ちを理解すること。また、言葉を使って自分の考えや思いを的確に発信する能力です。家庭や職場、地域で適切な気遣い、言葉遣いができているでしょうか。デジタル時代に普及したインターネットやSNSを巡っては、不適切な言葉遣いがトラブルを招きがちなこと指摘されています。アナウンサーやお笑い芸人ら各分野の講師から、コミュニケーション力を伸ばす秘訣を学びます。	特になし。「中高年からの仲間づくり」など世代を意識した設定も可能。	阿曾 晋	
⑥	生命・自然科学コース	健康維持とアスリートのための食事管理	健康維持とアスリートにとっての食事管理の重要性を知り、その具体策の立案、実行について学ぶ。	健康維持とスポーツを食事管理という面から見直してみたい方々、例えば主婦、アスリート、学生、中高年の成人など幅広い年齢層を対象	追手 巍	
⑦	生命・自然科学コース	睡眠の科学ー心安らぐ眠りを求めて	健康を維持・増進するための基本は、栄養・運動・休養の三本柱である。休養の中心は、睡眠であり、良質の睡眠は心身の機能を支える必須な要件である。この睡眠について、皆で考えてみたい。		荒川 正昭	
⑧	生命・自然科学コース	人々の生活におけるトータルヘルスケアについて考える	超高齢社会が急速に進んでいる現状があります。また予期しなかった疫病の出現により、人々の健康や暮らしにも不安を抱える日々になっています。新しい生活スタイルに適用しながら、今こそ改めて人々の健康をトータル的に考えても良いのではないのでしょうか？ 1. 薬と健康 2. 運動と健康 3. ビックデータと健康 4. 栄養と健康 5. トイレタリーと健康 などなどを考えていく内容にしてはいいかでしょうか？	主に高齢者になりそうですが、内容によっては、全世代を対象にできるのではと思っています。	飯村 菜穂子	

No.	コース名	講座名	趣旨	主な受講対象者 (世代など)	提案者	備考欄
⑨	新潟学 コース	新潟ブランド、成 功事例に学ぶ	地域や企業が独自の価値や魅力を打ち出そうとブランド戦略に力を入れています。地域の自然や文化、産業の集積などを活かして交流人口拡大や魅力アップにつなげられるか、磨き抜いた商品にまつわる思いや物語を伝えられるか、新たなブランドをどう生み出すか。県内の先進事例に学びます。例えば、にいがた酒の陣や燕三条「工場（こうば）の祭典」、長岡大花火大会をはじめとする新潟を代表する大イベント。NIIGATA越品や雪室を活用したオリジナル商品群など新潟らしさのある商品開発。新潟古町芸妓や新潟市民芸術文化会館専属の舞踊団「Noism（ノイズム）」、鼓童など伝統と創造の芸術文化。数々の成功事例に学んでブランド戦略の理解を深めます。「新潟の宝」が生まれた背景を知ること、地域に対する愛着や誇りも生まれます。	ブランド戦略に関心のある会社員や公務員 新潟学に関心のある市民	阿曾 晋	
⑩	新潟学 コース	古庭園を知る	①日本庭園の歴史を知る（庭園の意味、役割、構成や素材など造園技術の変遷、庭師の位置づけ、文化財保護法について等） ②新潟に残る名園を知る（見方、見どころ、由来、全国の名園との比較等） ③ ①②をふまえ、より楽しく鑑賞、または活用するための「庭と〇〇」（茶室、現代の庭園、海外の日本庭園、ガーデンツーリズム 庭園療法（？）等）	関心のある方 日本文化に興味のある方	田中 茉莉恵	
⑪	新潟学 コース	お茶を楽しむ	普段、私たちが何気なく飲んでいるお茶は、健康維持においてさまざまな役割が期待されている。お茶をおいしくいただくことは、五感を使った体験であり、日常生活を豊かにするものでもある。 お茶の歴史や効用、不発酵茶（緑茶）、発酵茶（紅茶）、半発酵茶（烏龍茶など）といったお茶の種類とその名産地などについて学ぶとともに、日常生活におけるお茶の楽しみ方を考える場としたい。お茶（緑茶や紅茶など）や茶器の選び方、お茶の保存方法、おいしいお茶の煎れ方など、実践的な学習を通して、お茶をより一層楽しむ生活を提案する。	成人	中村 恵子	
⑫	新潟学 コース	優しく紐解く日本の美	私たちの生活環境は、多くの情報、便利な道具、多様な様式に囲まれています。しかしながら、日本人として自国の伝統的な文化に触れる機会や、鑑みる時間は少なくなっている様に見えます。そこで本授業では、工芸や日本画で用いる伝統技法を通して、自国の伝統文化を見つめ直し、国際人として身につけることが必要な自国の文化を伝えられる力を築きます。	対象世代は特にありません。	橋本 学	
⑬	新潟学 コース	親子で参加し、楽しむ日本の美	私たちの生活環境は、多くの情報、便利な道具、多様な様式に囲まれています。しかしながら、日本人として自国の伝統的な文化に触れる機会や、鑑みる時間は少なくなっている様に見えます。忘れてしまった様式や作法、伝統的な技法を、簡単な演習課題を通して、日本の美を、柔らかに学び取ることを目的としています。講義のみではなく、実際に手を動かした実技、ワークショップを絡めながら、親子での世代を超えて繋がる授業環境を考えています。	若い世代の方々の参加をイメージしています。幼稚園児～小学生を持つ保護者	橋本 学	
⑭	新潟学 コース	ミュージアムから見た新潟 part2 +α	part1でご講演いただけなかった講師による。 +αとして新潟のミュージアム以外の関連施設から招くゲスト講師回を設定。（全10回として3回程度？） 例)〇〇（ゲスト）から見た新潟のミュージアム（他県で活躍する新潟出身キュレーター、図書館、公民館、音楽ホール、ギャラリー等）	◎ミュージアムに関心がある ◎新潟らしさを学びたい ◎新潟のためになんらかの形で活躍したいなどの人は特に	田中 茉莉恵	
⑮	新潟学 コース	佐渡島の金山～世界に誇る文化遺産の価値を学ぶ	世界文化遺産登録を目指す「佐渡島（さど）の金山」。この夏に開かれる国の文化審議会での国内推薦されるとの期待が高まっています。順当に推薦されれば2022年夏から秋にかけてユネスコ諮問機関による現地調査が行われ、23年夏の世界遺産登録が実現する可能性があります。登録を前に関心が高まるタイミングを捉えて佐渡の金銀山の価値を学びます。例えば、江戸幕府の鎖国政策により近世の鉱山技術が残ったことや、掘り出した鉱石から独自の技術で高品質の金を取り出し小判まで製造していたことなど、世界に誇れる独自性があります。なお、新潟市は佐渡市と観光連携しており、市民の関心も高いと期待されます。		阿曾 晋	